



安芸市では、安芸市流域森づくり構想による森づくりを進めています

林業振興をミッションとする地域おこし協力隊員が新たに着任され、先輩隊員と活動を開始しました

令和7年6月2日に安芸市で2人目となる林業振興をミッションとする地域おこし協力隊の清野（せいの）隊員が着任されました。

安芸市では林業の担い手不足という地域課題解決のために地域おこし協力隊を募集しています。また、小さな林業（自伐型林業）という小規模で環境負荷の小さな施業を行う林業も推進していて、地域おこし協力隊はその担い手として活躍してもらうことを目指しています。昨年度の12月に第1号となる矢川（やがわ）隊員が着任し、現在は高知県の林業大学校や県内の小さな林業（自伐型林業）先進地での研修、市内の林業事業者からの指導を通じて技術を習得するとともに、森林環境整備の業務に携わりながら活躍の場を

広げています。その矢川隊員に続き、この度、新たに清野隊員が仲間に加わりました。今後は市有林の森林整備等に携わりながら、中山間地域の里山林の整備等にも取り組んでいく計画です。

また、林業専業ではなく、「半林半X」という林業と関わりが深い仕事を兼業するスタイルを目指していて、森づくりに関わる様々な取組にも携わって視野を広げていこうとしています。



▲ 高知東部森林組合から指導を受ける矢川隊員（安芸市別役地域の人工林）

生物多様性って何？

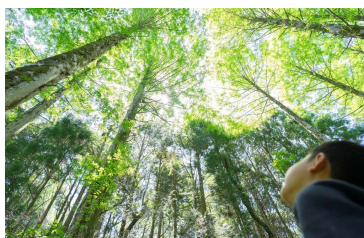
生物多様性とは、動植物や微生物など、さまざまな生き物が多様に存在し、互に関わり合いながら生態系のバランスを保っていることです。ひとつでも欠ければその均衡が崩れてしまう繊細な仕組みであり、人間の暮らしもその一部です。

安芸市流域森づくり構想のスローガン「Blue Forest, Blue Ocean.」には、「森が良くなれば、海もまちも良くなる」という想いが込められています。森を守り育てることは、海や人々の暮らし、そして多様な生き物を守ることに繋がると私は考えています。

SEINO's Blog

地域おこし協力隊 清野隊員ブログ

地域おこし協力隊として、自伐型林業を通じて森林の管理・育成に取り組むとともに、安芸市の豊かな自然資源を守る保全活動にも積極的に参加していきたいと思っています。



▲ 東山森林公園のメタセコイアの木立

お知らせ information

森づくりの情報を発信しています！



安芸市ホームページ



Instagram



YouTube

発行 安芸市役所農林課
高知県安芸市土居82-1
(電話) 0887-35-1016
(Email) norin02@city.aki.lg.jp

発行日 令和7年7月

安芸市流域森づくり構想の取組は森林環境譲与税を活用しています